



沖縄県小学校特別活動研究大会・CS 学校訪問開催



11月4日に沖縄県小学校特別活動研究大会、名護市教育委員会 CS 学校訪問を開催しました。県内各地から多くの小中学校の先生方、保護者、地域の皆さまに参加していただき、4年、6年8年の学級活動の授業参観、授業研究会、CS 全体会を行いました。

【4年生：授業者 安里 愛 教諭】

学習のねらい 自分たちの生活が多くの人に支えられていることを感じながら、感謝の思いを伝えるためにどのようなことができるかについて主体的に考え、実践する。



11月4日（金）学級会
子供たちが司会や記録係を担当し、出し物や当日の係について話し合いを進めていく

11月21日（月）ありがとうの気持ちを伝える会
9名の方をお招きし、歌やダンスで感謝の気持ちを伝えることができた

【6年生 授業者 森元 三奈子 教諭】

学習のねらい コミュニケーションをとるときの「言葉」「声」「態度」等について、具体的な方法を話し合い、実践する。

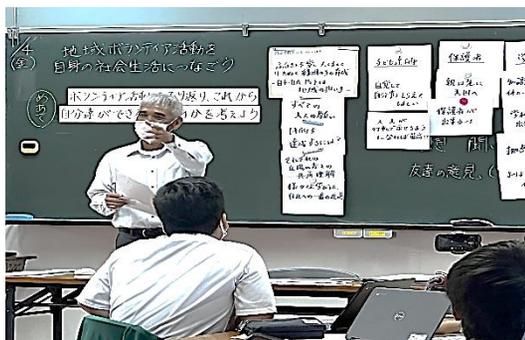


よりよいコミュニケーションをとるための具体的な方法について話し合う

授業後の研究会では、子供たちや先生方のよさ、取り組みの成果についてたくさんのご意見をいただいた

【8年生 授業者 伊藝 清美 教諭】

学習のねらい ボランティア活動で学んだことをまとめ、地域の一員として自分ができることは何かを考え、実践する。



これまでの学習や、ボランティア活動、地域の方の思いをふり返る

地域の方を代表し、CS 会長の藤原さんから、生徒たちへの思いを伝える

地域のために、自分たちにできることについて話し合う

【名護市教育委員会CS 学校訪問全体会】

体育館では、CS 学校訪問の全体会が行われ、グループ協議では「PTAとCS の連携の可能性」について熟議されました。グループ協議では、屋我地ひるぎ学園や久辺小学校の先生方、緑風学園の保護者、学校運営協議会の委員、名護市教育委員会の皆様に参加していただき、今後の PTA 活動、CS の取組を考えるうえで、参考になる意見が多く出されました。



緑風



緑風学園教育目標
やさしくたくましく
英知を磨く緑風の子
○めあてをもって、自ら学び続ける
○仲間と仲良く関わり礼儀正しい
○心と体を鍛え、最後までやり遂げる

令和4年11月30日（水）